

## 《課題名》 洞不全症候群・心房細動の関連遺伝子単離と機能解析:J-PRES3

### 《研究対象者》

「一般住民の潜在性動脈硬化進展度および予後の追跡調査 (SESSA)」研究に 2006 年 1 月から 2019 年 2 月までの期間中に参加され、心電図および血液を提供していただいた方 (健常コントロール)

### 研究協力をお願い

滋賀医科大学は分担研究施設として上記課題名の研究に参加します。この研究では、洞不全症候群・心房細動に関係している遺伝的な素因を探索し、これらの疾患の発症を予測し、治療に結び付く研究を行います。そのためには、すでにこれらの疾患に罹患している人 (対象群とよびます)、と罹患していない人 (健常コントロール群とよびます) の遺伝的な素因を比較します。SESSA 研究に参加していただいた方は、健常コントロール群にあてはまります。その「遺伝的な素因」としてヒトの遺伝子には個人ごとに少しずつ違っている「遺伝子多型」や「遺伝子変異」がたくさんあります。

この研究における健常コントロール群については、滋賀医大で既に保有している臨床情報を調査し、生体試料を使用します。研究目的や研究方法は以下の通りです。試料及び情報等の使用について、直接に説明して同意はいただきず、このお知らせをもって公開いたします。対象となる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、あるいは、研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡ください。

### (1) 研究の概要について

研究課題名：洞不全症候群・心房細動の関連遺伝子単離と機能解析:J-PRES3

研究代表機関：国立循環器病研究センター 研究所

研究代表者：副所長 蒔田直昌、分子生物学部長 大野聖子

研究期間： 滋賀医科大学学長承認後 ～ 2022 年 3 月 31 日まで

研究機関・実施責任者： 滋賀医科大学 アジア疫学研究センター 特任教授 堀江 稔

試料・情報を利用する者の範囲：

東京医科歯科大学 疾患バイオリソースセンター 疾患多様性研究部門 教授 田中敏博

国立循環器病研究センター 研究所 副所長 蒔田直昌

国立循環器病研究センター 分子生物学部 部長 大野聖子

国立循環器病研究センター 病態ゲノム医学部 部長 高橋 篤

試料・情報の管理者：

国立循環器病研究センター 分子生物学部 部長 大野聖子

### (2) 研究の意義、目的について

#### 《研究の意義、目的》

洞不全症候群・心房細動に罹患している人 (対象群) および罹患していない人 (コントロール群) について、「遺伝子多型」や「遺伝子変異」のタイプを網羅的に解析することによっ

て、病気のかかりやすさや重症度に関与する遺伝子を明らかにします。この方法はゲノムワイド関連解析・全ゲノムシーケンスと呼ばれるもので、個人のリスクに応じたオーダーメイドの治療法や予防法の開発を目的としています。

### （３）研究の方法について

#### 《研究の方法》

##### ① 対象となる方

SESSA 研究に参加された方で、心電図やホルター心電図の検査で洞不全症候群または心房細動に罹患していないことが確認された方。

また、今の状態やこれまでの経過から、参加していただくのに適切でないと判断する場合があります。

##### ② 調査項目

1) すでに保存してある遺伝子を用いて、「遺伝子多型」や「遺伝子変異」のタイプを東京医科歯科大学または国立循環器病研究センターで解析します。

2) 今までに実施された次の検査項目を解析に使用します。

3) 血液、DNA、基本情報（年齢、性別、生年月日、既往歴、家族歴 など）

##### ③ 提供先機関名：国立循環器病研究センター、東京医科歯科大学

### （４）個人情報の取扱いについて

#### 《個人情報の取扱いに関する記載》

研究にあたっては、個人を容易に同定できる情報は、すべて削除し関わりのない記述等に置き換えた上で使用します。情報の提供は電子的配信で行います。また、本研究成果を学会や論文などで発表する時にも、個人を特定できないようにして公表します。あなたの試料・情報の管理については、三浦克之が責任を持って行います。東京医科歯科大学または国立循環器病研究センターでの解析時には、個人特定はできません。

### （５）研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。

### （６）研究計画書等の入手又は閲覧

本研究の対象となる方は、希望される場合には、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で本研究に関する研究計画書等の資料を入手・閲覧することができます。

### （７）利用又は提供の停止

研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用（又は他の研究への提供）を停止することができます。停止を求められる場合には、（2020年12月31日までに）下記（８）にご連絡ください。

(8) 問い合わせ等の連絡先

(SESSA)

滋賀医科大学 公衆衛生学 教授 三浦克之

住所：520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

電話番号： 077-548-2191

メールアドレス： [hqhealth@belle.shiga-med.ac.jp](mailto:hqhealth@belle.shiga-med.ac.jp)

(循環器内科)

滋賀医科大学 アジア疫学研究センター 特任教授 堀江 稔

住所：520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

電話番号： 077-548-2191

メールアドレス： [horie@belle.shiga-med.ac.jp](mailto:horie@belle.shiga-med.ac.jp)